


水海道市(みつかいどうし)

 ロゴマーク <住所>303-8501 水海道市諏訪町 3222-3 <Tel> 0297-23-2111 <Fax> 0297-23-2161 <HP>http://www.city.mitsukaido.ibaraki.jp <e-mail>info@city.mitsukaido.ibaraki.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	近郊整備	ごみ処理、し尿処理 消防救急	上水道
類型 I-2 コード番号 082112 面積 79.68k㎡			

<行政組織>

①議会(H15.3.1 現在)

議長	中村 英雄		副議長	大滝 藤雄	
任期	15.4.30	定数	22 名	現議員数	19 名
党派別	公明 1 共産 2 無 16				

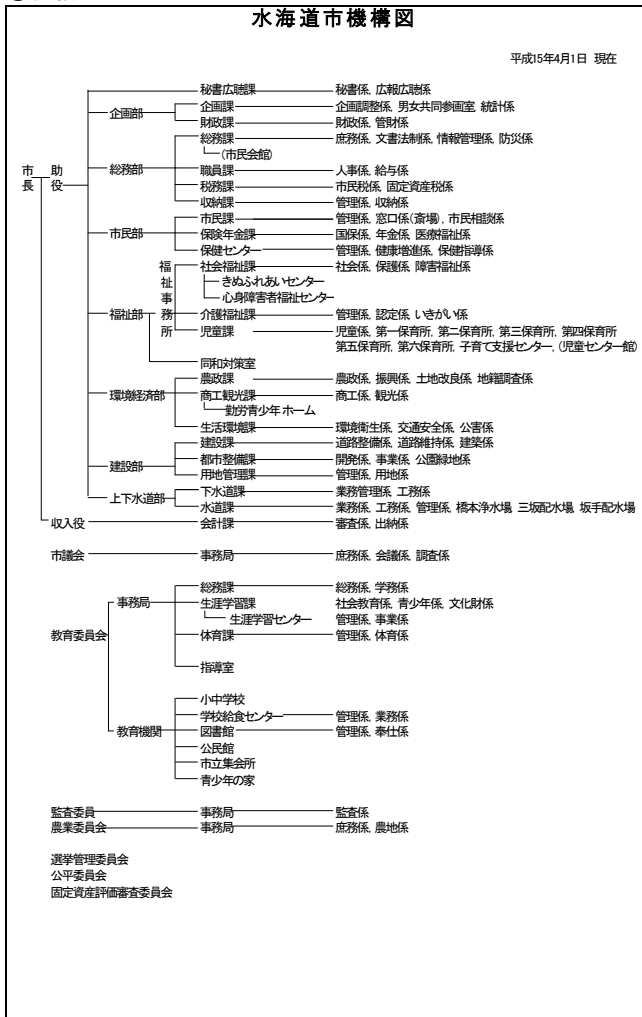
②三役(H15.3.1 現在)

長	遠藤 利	任期	15.4.30
助役	廣瀬 征夫	収入役	梅沢 昭

③職員数

職員数	(人)			
	H12 年度	H13 年度	H14 年度	
	400	392	382	
職員構成 (H14.4.1)	普通会計	335	一般行政職	266
	うち施設関係	98	技能労務職	18
	職員一人 当たり住民数	107.8	企業職	14
			消防職	0
	公営事業会計	47	教育職	6
合計	382	その他	78	

④機構図(H15.4.1 現在)



<概要>

①沿革

昭和 29 年 7 月 10 日	市制施行	編入 豊岡村 菅原村 大花羽村 三妻村 五箇村 大生村 坂手村
昭和 30 年 3 月 31 日	編入	真瀬村の一部
昭和 30 年 3 月 31 日	境界変更	
昭和 31 年 4 月 1 日	編入	内守谷村 菅生村

②地勢・風土等

当市は首都東京から50km圏、茨城県の最南西部に位置し、面積79.68k㎡、大小9つの一級河川を有する人口約4万2千人の水と緑に恵まれたまちです。地形は、市域の中央を流れる鬼怒川によって2分され、西部地域は概ね洪積層の台地(野方)で集落の周辺に平地林と畑地が点在し、東部地域は平坦な沖積層の低地で広大な水田帯が展開しており、中心市街地はこの南端に位置しています。また、市の中央部を国道294号が南北に、国道354号が東西に走り、地域交通の基軸となっています。当市の歴史をさかのぼると、古くは縄文期の遺跡にまでその足跡を見ることが出来ませんが、特に江戸期における発展は著しく、鬼怒川から利根川を経て江戸に至る水上交通路の中継地として常総地方の文化経済の中心的役割を果たしてきました。このように、鬼怒川の水運と豊かな穀倉地帯を背景に発展を遂げてきた本市ですが、近年では、つくばエクスプレスや圏央道といった広域交通網の整備が進む中、住宅地開発や公共下水道等の生活環境の整備、高齢社会への積極的な取り組み、国際交流や男女共同参画社会の推進等に努めており、特に豊かな人間性を育むまちづくりの一施策として生涯学習センターを建設するなど、「新時代に躍動する創造と活力ある文化都市」の実現を推進しています。

③人口・世帯数

		国勢調査			常住人口 (H15.3.1)
		H2	H7	H12	
人口 (人)	男	20,873	21,141	20,758	20,932
	女	21,467	21,542	21,257	21,366
合計		42,340	42,683	42,015	42,298
世帯数		10,939	11,793	12,195	12,787

④有権者数(H14.12.2 現在)

有権者数 (人)	国勢調査			高齢人口割合 19.5%
	男	女	計	
	16,386	16,949	33,335	

<産業・経済>

①生産・所得(平成11年度)

市町村内総生産	2,146 億円	就業者 1人当たり	8,069 千円
住民所得	1,323 億円	人口 1人当たり	3,098 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(H11年度)	就業人口(H12国調)
第1次	3,552	1,257 5.71%
第2次	138,127	9,350 42.45%
第3次	78,328	11,365 51.59%
総額・総数	214,654	22,028

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業粗生産額 (H11.1.1~H11.12.31)
	2,868	2,977	664(千万円)
製造業 (H13.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H13.1.1~H13.12.31)
	187	8,517	358,354
卸・小売業 (H14.6.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1~H14.3.31)
	598	3,069	65,472

④特産物

豆腐、みそ、乾めん、せんべい、酒

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

年度	H12 決算	H13 決算	増減率
歳入	15,605,404	14,713,937	-5.7
歳出	14,883,115	14,138,999	-5.0
形式収支	722,289	574,938	—
実質収支	494,873	366,319	—
単年度収支	-30,589	-128,554	—
実質単年度収支	270,246	-127,157	—

②主な歳入・歳出(平成13年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	14,714	—	-891	-5.7
地方税	6,594	44.8	136	2.1
地方交付税	2,586	17.6	-680	-20.8
国庫支出金	1,050	7.1	42	4.1
地方債	1,135	7.7	-290	-20.3
その他	3,349	22.8	—	—
歳出	14,139	—	-744	-5.0
義務的経費	5,933	42.0	0	0
人件費	3,219	22.8	43	1.4
扶助費	1,175	8.3	101	9.3
公債費	1,538	10.9	101	7.1
投資的経費	2,544	18.0	—	—
普通建設事業費	2,544	18.0	-776	-23.4
うち補助	672	4.8	-195	-22.5
うち単独	1,750	12.4	-526	-23.1
その他の経費	5,662	40.0	—	—

③主要指標(平成13年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H14)	5,674 百万円
基準財政需要額(H14)	7,662 百万円
標準税収入額等(H14)	7,474 百万円
標準財政規模(H14)	9,453 百万円
財政力指数(H12~14)	0.702
経常収支比率	83.5 %
公債費負担比率	13.0 %
起債制限比率(3ヶ年平均)	9.7 %
税の徴収率(現年)	98.2
税の徴収率(合計)	92.7
ラスパイレス指数(H14.4.1)	98.8

④将来にわたる財政負担(単位:千円, %)

	現在高	比率
地方債現在高(A)	13,992,317	148.0
債務負担行為による 翌年度支出予定額(B)	1,087,110	
実質債務残高(C A+B)	15,079,427	159.5
積立金現在高(D)	1,868,142	19.8
将来にわたる財政負担(E C-D)	13,211,285	139.8

⑤市町村税の状況(平成13年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	2,644,182 (37.2)	2,461,042 (37.3)	93.1
固定資産税 (構成比)	3,670,994 (51.6)	3,377,681 (51.2)	92.0
その他の税 (構成比)	801,481 (11.2)	755,330 (11.5)	94.2
合計	7,116,657	6,594,053	92.7

<公共施設整備状況>(平成13年度)

小学校	9校	老人福祉施設	0ヶ所
中学校	3校	病院・診療所	81ヶ所
幼稚園	3園	道路改良率	20.5%
保育所	8ヶ所	道路舗装率	69.3%
図書館	1ヶ所	ごみ焼却処理率	53.8%
公営住宅	172戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	14.3㎡	上水道等普及率	69.9%
公民館等	11ヶ所	排水等処理率	38.01%
体育館	3ヶ所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	108.6%
プール	3ヶ所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
男女共同参画計画 策定業務委託	H14 ~ H15	計画策定	5
中心市街地活性化 TMO 設立推進補助	H15	中心市街地	3
道路新設改良事業	H15	市内	330
都市下水路事業	H2~H27	中妻ポンプ場設置	5,251
街路事業	H15	市道2-24号線	211
ポリテクセンター 誘致整備	H13 ~ H15	水海道南地区 (建築工事)	321
公営住宅建設事 業	H15 ~ H17	設計監理等委託料 八間堀地建替事業	1,030
水海道中学校建 設事業	H13 ~ H15	校舎建替工事	1,160
重要文化財坂野 家住宅主屋保存 修理事業	H14 ~ H17	主屋保存修理工事	313

②今後の主要課題・特色ある行政等

・少子高齢化対策
・生涯学習ネットワークの構築
・地球環境に配慮した生活様式の普及
・国際理解の推進
・情報化の推進
・男女共同参画社会形成
・地方分権・広域行政の推進